

## 平成28年度第1回 公共調達監視委員会活動状況報告書

沖縄労働局

- 1 開催日  
平成28年7月27日(水) 14:00～15:40
- 2 委員の氏名及び役職等  
委員長 西里 喜明(中小企業診断士)  
委員 上江洲純子(大学准教授)  
委員 宮里 善博(公認会計士・税理士) 欠席
- 3 審査対象期間  
平成27年12月1日～平成28年3月31日
- 4 審査契約件数 5件
  - (1) 公共工事
    - ① 競争入札によるもの 0件
      - ・審査対象件数 0件
      - ・審議件数 0件うち、低入札価格調査の対象となったもの 0件
    - ② 随意契約によるもの 0件
      - ・審査対象件数 0件
      - ・審議件数 0件
  - (2) 物品役務等
    - ① 競争入札によるもの 5件
      - ・審査対象件数 5件
      - ・審議件数 5件うち、契約金額が500万円以上のもの 1件  
うち、参加者が一者しかいないもの 0件  
うち、契約の相手方が独立行政法人となったもの 0件  
うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの 0件
    - ② 随意契約によるもの
      - ・審査対象件数 0件
      - ・審議件数 0件うち、直近の随意契約見直し計画において一般競争入札等に移行することとされていたが移行していないもの 0件  
うち、新規案件で競争性のない随意契約で調達しているもの 0件  
うち、企画競争又は公募をしたが、参加者(応募者)が一者しかいないもの 0件  
うち、契約の相手方が独立行政法人となったもの 0件  
うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの 0件

## 5 審議案件の抽出方法

沖縄労働局公共調達監視委員会設置要綱第6条に基づき、沖縄労働局公共調達審査会から報告のあった審査会審議対象一覧となったものにあつてはすべてを対象とした。

物品・役務等については、契約金額が500万円以上のものは1件（一般競争入札によるもの1件）を審議案件とした。また、500万円未満の案件は、計4件（競争入札によるもの4件）と少ないため、今回は全てを審議対象案件とした。

## 6 審議結果

① 不適切等と判断した件数 0件

② 結果内容及び措置状況

審査案件は適正であると認められた。

別紙様式1

### 公共調達審査会審議対象一覧及び審議結果(公共工事)

(競争入札によるもの)

通番	公共工事の名称、場所、期間、種別	契約担当者等の氏名 所属する部局の名称、所在地	契約の相手方の 商号又は名称、住所	一般競争入札・ 指名競争の別 (総合評価の実 施)	契約を締結した日	予定価格 (円:税込)	契約金額 (円:税込)	落札 率 (%)	応募 者数 (人)	備 考	公共調達審 査会審査結 果状況 (所見)	公共調達監 視委員会審 査結果状況 (所見)
	<b>該当調達案件なし</b>											

抽出案件=網掛部分

## 公共調達審査会審議対象一覧及び審議結果(物品役務)

(競争入札によるもの)

通番	物品役務等の名称及び数量	契約担当者等の氏名 所属する部局の名称、所在地	契約の相手方の 商号又は名称、住所	一般競争入札・ 指名競争の別 (総合評価の実施)	契約を締結した日	予定価格 (円:税込)	契約金額 (円:税込)	落札 率 (%)	応募 者数 (人)	備 考	公共調達審 査会審査結 果状況 (所見)	公共調達監 視委員会審 査結果状況 (所見)
1	キャビ等備品購入契約	支出負担行為担当官 沖縄労働局総務部長 後藤 稔 那覇市おもろまち2-1-1	株式会社 ざまみダンボール 糸満市西崎町4-7	一般競争入札	平成27年12月2日	2,607,127	1,983,852	76.1%	4		適正である	適正である
2	給与等システム用機器の購入	支出負担行為担当官 沖縄労働局総務部長 後藤 稔 那覇市おもろまち2-1-1	コンピュータ・システム株式会社 京都市上京区笹屋町千本西入 笹屋4-273-3	一般競争入札	平成27年12月25日	1,969,085	1,692,900	86.0%	2		適正である	適正である
3	窓口用ボイスコール買替え等業務	支出負担行為担当官 沖縄労働局総務部長 後藤 稔 那覇市おもろまち2-1-1	株式会社 ざまみダンボール 糸満市西崎町4-7	一般競争入札	平成27年12月25日	5,438,116	4,945,320	90.9%	2		適正である	適正である
4	高速カラープリンター用インク等購入	支出負担行為担当官 沖縄労働局総務部長 後藤 稔 那覇市おもろまち2-1-1	理想沖縄 株式会社 那覇市おもろまち4-6-3	一般競争入札	平成28年1月13日	2,785,159	2,763,612	99.2%	2		適正である	適正である
5	高速カラープリンター等の購入	支出負担行為担当官 沖縄労働局総務部長 後藤 稔 那覇市おもろまち2-1-1	理想沖縄 株式会社 那覇市おもろまち4-6-3	一般競争入札	平成28年2月19日	7,105,900	6,376,428	89.7%	2		適正である	適正である

抽出案件=網掛部分

別紙様式3

### 公共調達審査会審議対象一覧及び審議結果(公共工事)

(随意契約によるもの)

通番	公共工事の名称、場所、期間、種別	契約担当者等の氏名 所属する部局の名称、所在地	契約の相手方の 商号又は名称、住所	随意契約によることとした会 計法令の根拠条文及び理由 (企画競争又は公募)	契約を締結した日	予定価格 (円:税込)	契約 金額 (円: 税込)	落札 率 (%)	再就 職の 役員 の数 (人)	応募 者数 (人)	備 考	公共調達審 査会審査結 果状況 (所見)	公共調達監 視委員会審 査結果状況 (所見)

該当調達案件なし



## 平成28年度「第1回公共調達監視委員会」審議概要

沖縄労働局

- 1 開催日時  
平成28年7月27日（水）14:00～15:40
- 2 開催場所  
那覇市おもろまち2-1-1那覇第2地方合同庁舎（1号館）共用中会議室
- 3 公共調達監視委員  
委員長 西里 喜明（中小企業診断士）  
委員 上江洲純子（大学准教授）  
委員 宮里 善博（公認会計士・税理士）欠席
- 4 審査対象期間  
平成27年12月1日～平成28年3月31日
- 5 審査契約件数 5件  
(1) 公共工事 0件  
    (内訳) 競争入札 0件  
          随意契約 0件  
(2) 物品役務等 5件  
    (内訳) 競争入札 5件  
          随意契約 0件
- 6 審議案件抽出方法  
    沖縄労働局公共調達監視委員会設置要綱第6条に基づき、沖縄労働局公共調達審査会から報告のあった審査会審議対象一覧の5件全てを対象とした。  
    物品・役務等については、契約金額が500万円以上のもの1件を審議案件とし、500万円未満のものにあつてはそこから少なくとも2分の1以上抽出することとなっているが、500万円未満の案件が4件であったことから4件全てを審議案件とした。
7. 審査概要  
    「公共調達監視委員会審議対象一覧表」及び「審査会調書」について、事案ごとに事務局から説明、その後、委員からの意見・質問等を受け審議した結果、審議結果は「適正に処理されている」と結論され審議が終了した。  
    委員からの意見・質問、それに対する当局の回答等の概要は以下のとおりである。
  - (1) 一般競争入札による物品・役務等  
        通番1（キャビ等備品購入契約）  
        (委員) 入札参加資格の等級はどのようなものか。

(回答) 予定価格が約 260 万円なので物品販売の 300 万円未満の入札参加は D 等級になるが、さらに二級上位を加えることができることから、これまでの入札実績等から等級の緩和を行った。

(委員) 入札日は平成 27 年 12 月 2 日であるにもかかわらず、落札者の入札書と委任状の日付が平成 27 年 2 月 2 日となっている理由について

(回答) 入札日の同日に提出された入札金額内訳書の日付は平成 27 年 12 月 2 日であることから、落札者が入札書と委任状の日付を誤ったものである。経過を明確にするため顛末書を作成する。

#### 通番 2 (給与システム用機器の購入について)

(委員) 入札の時期が年末になった理由。

(回答) 次期導入予定の給与システムの開発が予定されているが、その開発が遅れ、現行システムをそのまま利用するとの指示が遅れて通知されたことから、同指示を受けてからの予算請求を行ったため調達実施が遅れた。

(委員) 次期給与システムの導入時期何時ごろか。

(回答) 来年度(平成 29 年度)の予定。

ただし、次期システムは職員給与のみの対応であることから、非常勤職員の給与については、現行システムも継続して使用する。

(委員) 電子入札だが、もし 2 回目の入札が必要な場合はどうするのか。

(回答) 開札時に端末の前に待機しているので、再入札となった場合、時間を端末で指定するので、その時間までに再度電子入札を行ってもらう。

#### 通番 3 (窓口用ボイスコールの買換え等業務)

(委員) ボイスコールの導入状況。

(回答) 全ての安定所に導入しているものでなく、現場の状況を確認して導入している。今回実施したのは、沖縄安定所 1 階の増設とプラザ沖縄の買換えを行った。

(委員) 取扱業者は県内では 2 者なのか。

(回答) 安定所で導入している機器の入札参加は 2 者であるが、設置や調整が難しいので少ない。

#### 通番 4 (高速カラープリンター用インク等購入)

(委員) 高速カラープリンターとはどのような機器か。

(回答) 外注せず自ら作成したパンフレットをカラー印刷したり、毎日の求人情報を大量印刷したりする際に「印刷機」として使用している機器である。量的にも対応できる機種が少なく、同機種のインクとしては限定される。

(委員) 予定価格と契約額にほとんど差がない理由。

(回答) 取扱業者が少なく、価格が下がらないため積算でも割引があまりできない。そのため落札率も高くなっている。定価から数百円の割引である。



通番5（高速カラープリンター等購入）

（委員） 調達新时期について年度末となった理由。

（回答） 高額な機器のため予算の調整が必要で年度末となった。

（委員） 予定価格と契約額にほとんど差がない理由。

（回答） 同じ機能の機器が他になく、このメーカーの取扱者しか参加しないため、価格が下がらない。

（委員） 2者が応札しているがいつもこの2者なのか。

（回答） 過去の入札もこの2者である。他の事業所で取り扱いができないのかは不明だが、参加は同じ2者となっている。

（委員） 特定メーカー商品を指定していないか。

（回答） 指定はしていない。そのために入札件名も商品名でなく、高速カラープリンターとしている。仕様書の問い合わせがあった際に、同等機能があれば可と説明している。

（委員） チェックリストはどのタイミングで作成しているのか。

（回答） 契約締結時にチェックリストを作成している。チェックリストの作成時期は示されていないが、本件チェックリストでは、契約締結までの調達事務が適正に行われたか確認するものであり、チェックリストの最終確認日は契約締結日以降になる。